



# 正しいSNSの使い方知ってますか！！



SNSトラブルによる旭川での事件が、記憶に新しいところだと思います。

SNSをきっかけに犯罪に巻き込まれるケースは、全国でも後を絶たず、警察庁によると、昨年1年間で被害にあった18歳未満の子どもは、1,665人でこのうち小学生は前年比25人増の139人と過去最高で中学生が748人（前年比30人増）、高校生は713人（同120人減）でした。



## 知ってる!? SNSには年齢制限・推奨年齢があります！！

- LINE 利用推奨年齢 12歳以上
- TikTok 視聴・投稿共に13歳以上利用可
- Instagram アカウント作成は13歳以上利用可
- X (旧:Twitter) 13歳以上利用可



年齢制限があるSNSを使う場合、保護者の方がアカウントを作り、投稿も保護者側で行うという形で運用する以外に方法はありません。  
 基本的には、運用に関する全ての権限を保護者側で管理するようにしましょう。



## 小中学生にも起こり得る「SNSトラブル」

SNS利用で遭遇する可能性のあるトラブル・問題には、次のようなものがあります。

 SNS依存	 SNS いじめ	 個人情報の流出	 著作権侵害
 連れ去りや性的被害	 ストーカー被害	 ワンクリック詐欺	 炎上

【裏面もあります！】



## 利用状況確認チェックリスト

子どもの SNS 利用状況を把握するために次のことを確認しましょう。

- 利用している SNS の種類（Instagram や TikTok など）を把握する
- アカウントが公開設定か非公開設定かを確認する
- やり取りしている内容や頻度を把握する
- 投稿している写真や動画の内容を確認する
- 参加しているグループやコミュニティの特性やメンバーを知る
- 共有している個人情報（住所・電話番号・学校名など）を確認し、適切な設定を促す
- SNS 上で起こりそうな問題やトラブルについて対処方法を共有する



適切な指導やサポートを行うことで、子ども達が安全にインターネットを活用できる環境を整えることが重要です。

**SNS トラブルで困ったことが起きたとき、すぐ保護者に相談できる雰囲気を作っておくことが大切です。**子どもがルールを破るのではないかとそればかり警戒していると、子どもが何かあったとき怒られると思って保護者に相談しづらくなってしまいます。（保護者に相談しない・できないことから被害が大きくなるケースが少なくありません。）トラブルが起きたときに保護者がすぐ対応できるよう、普段からコミュニケーションをとっておくことも必要です。

安全面から子どもにスマートフォンを持たせるご家庭も多いですが、まずは保護者が SNS のトラブルやリスクについて理解しておくことが大切です。



## 困ったときの相談窓口



気をつけていても、SNS トラブルに巻き込まれてしまうことはあります。

加害・被害に限らず、まずは落ち着くことが肝心です。何が起きたかを冷静に判断する上でも必要となるので、スクリーンショットを撮るなど証拠保全を、必ず行ってください。

そして抱え込まずに学校や警察、消費者センターなどに相談することで、客観的に事態を把握することができるはずですよ。

☎犯罪等のトラブルに  
遭ったときは

#9110  
警察相談電話

☎子どもが誤って契約  
課金したときは

0125-23-4778  
滝川地方消費者センター

北海道教育委員会  
子ども相談支援センター



**保護者の皆さんの理解と注意がお子さんを守ります！**

【発行】滝川市教育委員会社会教育課

TEL：28-8046

